

In this conception, a through hole is tapered, so that pressure resistance and plugging are restricted, even when the thickness of a plate is large. When fluid flows from a small hole toward a large hole through the tapered through hole, attractive force is generated, so that pressure is reduced in an outlet. Foreign matters are captured in an inlet of the tapered passage, so that foreign matters are restricted from staying in the through hole. Thus, the foreign matters do not plug the through hole.

⑨ 日本国特許庁 (JP)

⑩ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭59—15413

⑪ Int. Cl.³
B 01 D 39/10

識別記号

庁内整理番号
8314—4D

⑬ 公開 昭和59年(1984)1月30日

審査請求 有

(全 頁)

⑭ 金属性濾過材

⑯ 考 案 者 久松輝幹

和泉市弥生町2丁目25番8号

⑰ 実 願 昭57—110878

⑰ 出 願 人 関西マリンサービス株式会社

⑱ 出 願 昭57(1982)7月20日

大阪市港区市岡3丁目3番32号

明 細 書

1. 考案の名称

金属性戸過材

2. 実用新案登録請求の範囲

金属薄板にテーパ穴加工を施して流体の通過抵抗をすくなくすると共に目づまりを防いだ金属性戸過材。

3. 考案の詳細な説明

金属多孔板を使用して流体を戸過する場合に戸過精度を高めて確実に爽雜物を除去しようとするには穴を小さくすればよいのですが流体の通過時に圧力抵抗と目づまりを生じますので本考案は通過穴にテーパ加工を施して板が厚くなっても圧力抵抗と目づまりが生じないように工夫したものです。流体は小さな穴よりテーパの拡がった大きい穴へと流れることにより出口では吸引力を生じ圧力を低下させます。爽雜物はテーパ入口で捕捉され通過穴の中で止ることはないので穴を閉塞することはありません。長期間の無開放運転



が可能となると共に洗浄は簡単で戸過材の表面を洗うだけで充分で産業界各分野の省力化に貢献できます。

4. 図面の簡単な説明

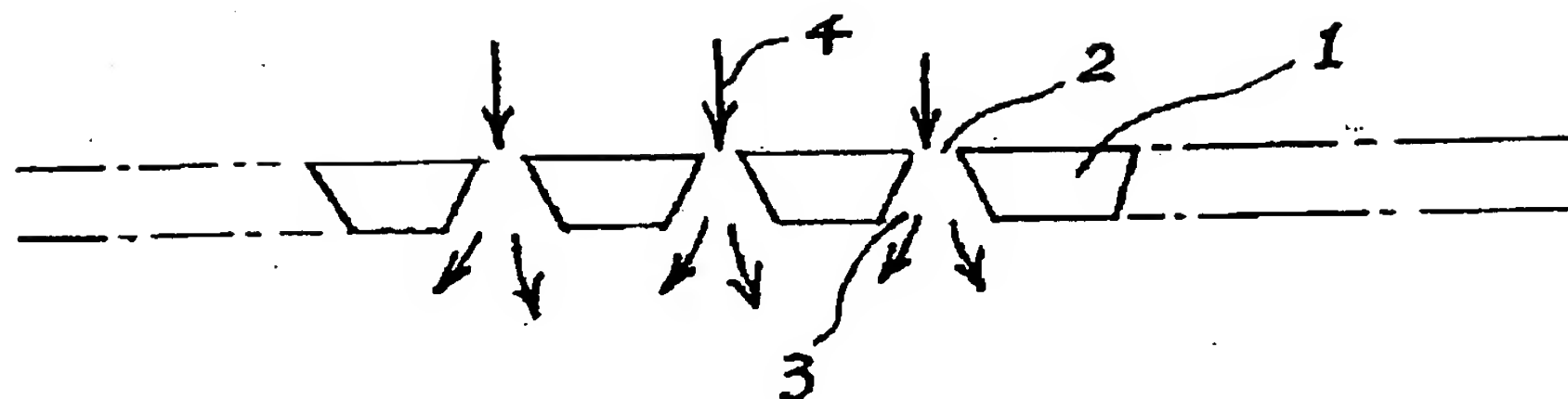
第1図はテーパ穴加工をした金属性戸過材の断面図であり第2図はその平面図です。

1は金属性戸過材、2は流体入口小口径穴、3は流体出口大口径穴、4は流体を示しています。

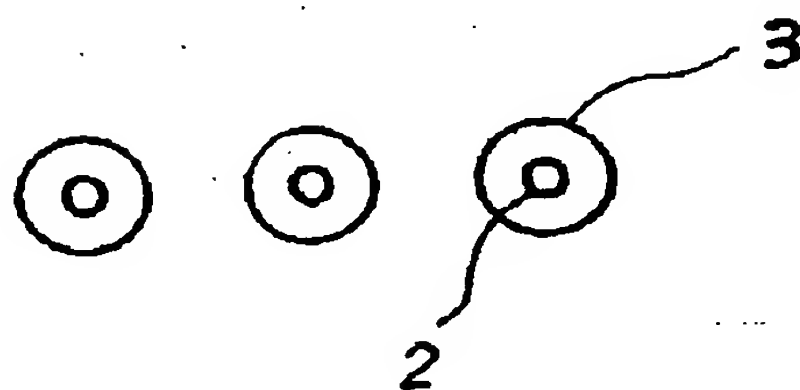
実用新案登録出願人 関西マリンサービス株式会社

図面

第 1 図



第 2 図



実用新案登録出願人 関西マリンサービス株式会社

107

実開59-15413